

- 問1 紀元前3世紀に中国を初めて統一した秦の始皇帝が行った政策について、その内容として正しいものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
1. 科挙の制度を整え、家柄にとらわれず優秀な人材を官吏として採用した。
 2. 文字や貨幣の統一を禁じ、各地の伝統的な文化や経済の自立を促した。
 3. 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。
 4. シルクロードを通じた西方との貿易を独占し、仏教を国教とした。
- 問2 世界で最も早く文明が誕生したとされる四大文明の共通点として、なぜそれらの地域が大河の流域であったのか、その理由と背景を説明した文として最も適切なものを選びなさい。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)
1. 川の流れを利用した水力発電が可能になり、早期に工業化が進んだことで、周辺地域を支配する軍勢力を手に入れたから。
 2. 定期的な川の氾濫が肥沃な土壌を運び、農業の生産性が向上したことで、人口が増え集団を統治する国家が必要になったから。
 3. 大河の周辺は山岳地帯に囲まれており、外敵の侵入を防ぐのに適した要塞のような地形だったから。
 4. 広大な砂漠地帯において、唯一の交通路である大河を独占することで、シルクロードを通じた東西貿易の利益を独占できたから。
- 問3 地中海沿岸に成立した都市国家の一つであるアテネにおいて、王による専制政治ではなく、自由な市民たちが広場に集まって話し合いで物事を決定した政治の仕組みを何と呼びますか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. 民主政
 2. 神権政治
 3. 絶対王政
 4. 共和政
- 問4 古代中国の黄河流域で栄えた文明について、出土した文字資料の特徴や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
1. 殷の都の跡から見つかった文字は、現在の漢字の基となっており、主に亀の甲羅などに刻まれていた。
 2. メソポタミアで生まれた楔形文字が東方に伝わり、粘土板の代わりに骨に刻まれるようになったものである。
 3. 秦の始皇帝が文字の統一を行った際に、動物の骨を再利用して新しい文字体系を作ったものである。
 4. 周の時代に、青銅器の表面に文字を鋳込む「金文」として始まり、後に骨に刻まれるようになった。
- 問5 奈良の平城京にある東大寺の正倉院には、聖武天皇の遺愛品などが数多く納められています。その中にある「螺鈿紫檀五絃琵琶(らでんしたんのごげんびわ)」などの工芸品は、中央アジアや西アジアの影響を受けた国際色豊かなデザインが特徴です。これらの文物が唐の都である長安を経て日本へ伝わる際に通った、中国と西方を結ぶ陸上の交易路を何と呼びますか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. シルクロード(絹の道)
 2. 海の道(香辛料の道)
 3. ステップの道(草原の道)
 4. 茶馬古道
- 問6 大航海時代以降、南アメリカ大陸の太平洋側に位置する多くの国々では、現在もスペイン語が公用語として使用されています。このように、特定の地域の言語や文化がヨーロッパの国家の影響を強く受けることになった歴史的な経緯として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 山形県公立入試 類似)
1. 地元の先住民がヨーロッパとの交流を深める中で、自発的にスペイン語を国語として採用したため
 2. イギリスがこの地域の国々と自由貿易協定を結び、英語教育を普及させたため
 3. ポルトガルが南アメリカ大陸の全域を占領し、ラテン系の文化を強制したため
 4. スペインがこの地域を植民地として支配し、自国の言語や宗教を広めたため
- 問7 日本の歴史を、社会の仕組みの変化に基づいて大きく4つの時代に区分した場合、1500年頃から1800年代後半までの、織田信長・豊臣秀吉による統一政策や江戸幕府の支配が行われていた時代を何と呼びますか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. 中世
 2. 近代・現代
 3. 近世
 4. 原始・古代
- 問8 古代文明において使用された文字やその特徴に関する記述として、チグリス川・ユーフラテス川流域の文明に該当する説明を選びなさい。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
1. 牛の骨や亀の甲羅に文字を刻み込み、主に政治のゆくえを占うために利用した。
 2. パピルスと呼ばれる植物から作られた紙のようなものに、鳥や太陽の形を模した文字を書いた。
 3. 粘土を固めた板の上に、尖ったペンで三角形の跡を組み合わせたようにして文字を記録した。
 4. 正方形の印章(スタンプ)に、動物の図像とともに刻まれたが、現在も解読が進んでいない。
- 問9 古代メソポタミアにおいて、粘土板に文字を刻んで情報を記録する仕組みが発達した背景として、当時の社会状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため
 2. 巨大な墳墓の壁面に、王の死後の世界を描いた物語を装飾として残す必要があったため
 3. 仏教の教えを周辺諸国に広めるため、持ち運びが可能な軽い素材に経典を記す必要があったため
 4. 亀の甲羅や動物の骨を焼き、そのひび割れの形から国の吉凶を占う儀式を重視したため
- 問10 古代メソポタミア文明において編纂されたハンムラビ法典の歴史的な意義について、当時の社会状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
1. ナイル川の氾濫を予測する天文学と結びつけ、農業の時期を厳格に管理することで、神の化身としての王の権威を強化しようとした。
 2. 法を文章化して明示することで、支配者の主観による不公平な裁判を防ぎ、多民族が混在する広大な領土を安定して統治しようとした。
 3. カースト制度と呼ばれる厳格な身分秩序を法的に正当化し、宗教的な儀礼を遵守させることで、都市の衛生状態を保とうとした。
 4. 身分制度を完全に否定し、すべての人々が法の下で平等であることを宣言することで、市民による民主的な政治を実現しようとした。
- 問11 紀元前8世紀頃の古代ギリシャで成立した、市民が自立して運営する「都市国家」の名称と、同じ時期の日本の縄文時代において、豊かな収穫や病気の回復を祈るまじないのために作られた土製品の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2025年 京都府公立入試 類似)
1. カースト制度と土偶
 2. ポリスと土偶
 3. ポリスと前方後円墳
 4. 甲冑文字と卑弥呼
- 問12 安土桃山時代に行われた朝鮮侵略(文禄・慶長の役)に関連して、日本の伝統的な陶芸技術が大きく発展した理由として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 明から勘合を取り寄せて質の高い陶磁器を大量に輸入したから。
 2. 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。
 3. 聖武天皇が保護した正倉院の宝物を手本にして作られたから。
 4. 渡来人が大陸から新しく須恵器の作製技術を日本に伝えたから。
- 問13 インダス文明の遺跡から出土した、一角獣のような動物のレリーフと象形文字のような記号が刻まれた長方形の石製品について、その特徴や背景を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
1. これらは印章と呼ばれ、文字は現在も解読されていない。
 2. これらは甲冑と呼ばれ、文字は亀の甲羅や動物の骨に刻まれた中国最古の文字である。
 3. これらは粘土板と呼ばれ、文字はメソポタミアとの交易記録を記した楔形文字である。
 4. これらはパピルスと呼ばれ、文字はナイル川流域の王の事績を記録したものである。